

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド（毎月分配型）“愛称くらだし”」は、去る4月25日に第42期の決算を行いましたので、法令に基づいて運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2025年10月27日まで
運用方針	主として、日本を含む世界の株式等に投資を行うことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て） TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデント・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス ・親投資信託 あおぞら・マネー・マザーファンド
運用方法	①主として、日本を含む世界の主要取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）を主要投資対象とする別に定める投資信託証券に投資を行います。 ②上記に定める株式等は、主として相対的に配当利回りおよび増配の可能性が高いと判断されるものとします。 ③外国籍投資信託証券の組入比率は原則として高位を保ちます。 ④外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は分配を行わない場合があります。

あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド （毎月分配型）

愛称 **くらだし**

運用報告書（全体版）

第7作成期

決算日

第37期	2018年11月26日	第40期	2019年2月25日
第38期	2018年12月25日	第41期	2019年3月25日
第39期	2019年1月25日	第42期	2019年4月25日

あおぞら投信株式会社

AOZORA

東京都千代田区麹町6-1-1

■ホームページアドレス

<http://www.aozora-im.co.jp/>

■お問い合わせ先

<お問い合わせ窓口>

03-6752-1051

受付時間：

営業日の午前9時から
午後5時まで

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税金	入金	期騰落	中率	債組入比	債券 投資証券	信託 比率	純総 資産	産額
第3作成期	第13期 (2016年11月25日)	7,201		150		0.5		—	100.0		6,982
	第14期 (2016年12月26日)	7,226		150		2.4		—	98.9		6,791
	第15期 (2017年1月25日)	7,098		150		0.3		—	99.5		6,645
	第16期 (2017年2月27日)	7,094		150		2.1		—	99.2		6,671
	第17期 (2017年3月27日)	6,948		150		0.1		—	99.4		6,334
第4作成期	第18期 (2017年4月25日)	6,782		150		△0.2		—	99.3		6,118
	第19期 (2017年5月25日)	6,745		150		1.7		—	99.7		5,771
	第20期 (2017年6月26日)	6,651		150		0.8		—	99.4		5,466
	第21期 (2017年7月25日)	6,550		150		0.7		—	99.6		5,240
	第22期 (2017年8月25日)	6,194		150		△3.1		—	99.4		4,892
	第23期 (2017年9月25日)	6,187		150		2.3		—	99.4		4,748
	第24期 (2017年10月25日)	6,172		150		2.2		—	99.4		4,582
	第25期 (2017年11月27日)	5,875		150		△2.4		—	99.2		4,126
第5作成期	第26期 (2017年12月25日)	5,896		150		2.9		—	99.2		4,080
	第27期 (2018年1月25日)	5,767		150		0.4		—	98.9		3,857
	第28期 (2018年2月26日)	5,262		150		△6.2		—	99.0		3,516
	第29期 (2018年3月26日)	4,840		150		△5.2		—	98.1		3,265
	第30期 (2018年4月25日)	4,832		150		2.9		—	98.8		3,300
	第31期 (2018年5月25日)	4,747		150		1.3		—	99.2		3,307
第6作成期	第32期 (2018年6月25日)	4,570		150		△0.6		—	100.2		3,169
	第33期 (2018年7月25日)	4,562		150		3.1		—	98.9		3,050
	第34期 (2018年8月27日)	4,582		100		2.6		—	96.9		3,202
	第35期 (2018年9月25日)	4,528		100		1.0		—	98.2		3,040
	第36期 (2018年10月25日)	3,990		100		△9.7		—	99.1		2,642
	第37期 (2018年11月26日)	3,961		100		1.8		—	98.8		2,600
第7作成期	第38期 (2018年12月25日)	3,538		100		△8.2		—	99.2		2,309
	第39期 (2019年1月25日)	3,619		50		3.7		—	98.7		2,359
	第40期 (2019年2月25日)	3,731		50		4.5		—	98.0		2,162
	第41期 (2019年3月25日)	3,636		50		△1.2		—	98.1		2,015
	第42期 (2019年4月25日)	3,662		50		2.1		—	98.0		1,940

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りが増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバー戦略および通貨カバー戦略を活用し、オプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比	券 率	投 証 資 券 信 託 率
		騰 落 率	率			
第37期	(期 首) 2018年10月25日	円	%		%	%
	10月末	3,990	—		—	99.1
	(期 末) 2018年11月26日	4,048	1.5		—	98.3
第38期	(期 首) 2018年11月26日	4,061	1.8		—	98.8
	11月末	3,961	—		—	98.8
	(期 末) 2018年12月25日	4,032	1.8		—	98.5
第39期	(期 首) 2018年12月25日	3,638	△8.2		—	99.2
	12月末	3,538	—		—	99.2
	(期 末) 2019年 1 月25日	3,650	3.2		—	98.5
第40期	(期 首) 2019年 1 月25日	3,669	3.7		—	98.7
	1 月末	3,619	—		—	98.7
	(期 末) 2019年 2 月25日	3,668	1.4		—	98.9
第41期	(期 首) 2019年 2 月25日	3,781	4.5		—	98.0
	2 月末	3,731	—		—	98.0
	(期 末) 2019年 3 月25日	3,733	0.1		—	98.0
第42期	(期 首) 2019年 3 月25日	3,686	△1.2		—	98.1
	3 月末	3,636	—		—	98.1
	(期 末) 2019年 4 月25日	3,689	1.5		—	97.8
		3,712	2.1		—	98.0

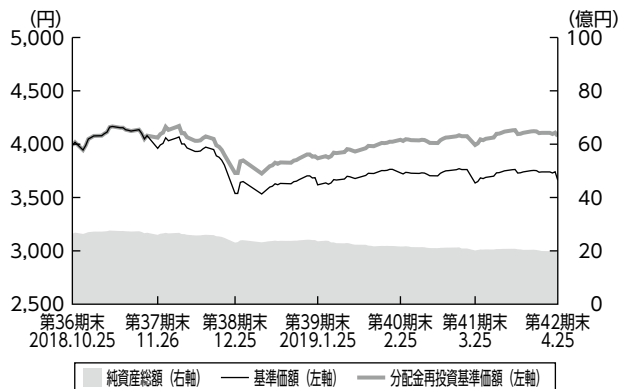
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配(配当成長)の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用し、オプション・プレミアム(オプション売却の対価として受け取る権利料)の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■運用経過（2018年10月26日～2019年4月25日）

基準価額等の推移



第37期首：3,990円
第42期末：3,662円（既払分配金400円）
騰落率：2.1%（分配金再投資ベース）
 *分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 *分配金を再投資するかどうかにについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
 *分配金再投資基準価額は、期首（2018年10月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
 *上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、当作成期末において3,662円となり、当作成期のリターンは+2.1%（信託報酬控除後、分配金再投資後）となりました。当作成期においては、株式オプション戦略要因がマイナス寄与だったものの、配当成長株式要因が株価上昇によって大幅プラス寄与となりました。為替要因と通貨オプション戦略要因は概ね中立でした。

投資環境

<株式市場>

中国をはじめとする世界景気の減速懸念が高まる中、中国通信機器最大手ファーウェイ副会長逮捕による米中関係悪化や、米政府機関閉鎖への警戒に加えて、英国のEU（欧州連合）離脱を巡る懸念などがマイナス要因となり、当作成期前半は大きく下落しました。しかしその後、米中の通商協議進展への期待に加え、堅調な米主要企業の決算発表や中国景気の底入れ期待が高まったことを受けて、世界の景気減速に対する過度な懸念が後退したこと、米国を始めとして各国の中央銀行がハト派的な政策に転換したことから、先進国株式市場は急反発する展開となりました。

<為替市場>

当作成期前半は、米中関係悪化への警戒感や中国の景気減速懸念をきっかけに、世界景気の減速懸念が強まり、ドル円為替レートは一時1ドル=104円台まで円が急伸するなど円高ドル安が進みました。その後も各国中央銀行がハト派的スタンスへ転換するなか日米金利差縮小が意識されましたが、堅調な米経済指標を受けて米景気の過度な減速懸念が後退したほか、米中通商協議の進展や、中国景気の底入れ期待から、概ね当作成期初と同水準の1ドル=111円台まで戻す展開となりました。

<短期金融市場>

短期金融市場においては、日銀がマイナス金利政策を継続する中、無担保コール翌日物がマイナス圏で推移したほか、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りが-0.30%前後から-0.10%前後で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本ファンドの運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入れ比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

組入ファンドにおける当作成期の運用状況は以下の通りです。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

S & P 500配当貴族指数およびS & Pグローバル配当貴族指数の構成銘柄を中心として、世界の主要取引所に上場されている相対的に配当利回りが高く増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等を組み入れると同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。2019年3月末時点の組入銘柄数は44銘柄、加重平均配当利回りは2.9%（年率）となっています。

一方、株式カバードコール戦略は、組み入れている43銘柄に対してコール・オプションを売却し、2019年3月末時点でのカバー率は65.7%、オプション・プレミアムは7.9%（年率）、平均行使価格は101.4%、平均行使期間は19.4日となっています。

また、通貨カバードコール戦略に関しては、2019年3月末時点でのカバー率は95.3%、オプション・プレミアムは7.7%（年率）、平均行使価格は100.2%、平均行使期間は30.0日となっています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債（2年）が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

当該投資信託のベンチマークとの差異

本ファンドは運用の目標となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金（1万口当たり、税引前）

本ファンドの収益分配方針に従い、基準価額水準や市場動向等を勘案し、第37期から第38期まで各期100円、第39期から第42期まで各期50円の収益分配を行いました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

	第37期		第38期		第39期		第40期		第41期		第42期	
	自 至	2018年10月26日 2018年11月26日	自 至	2018年11月27日 2018年12月25日	自 至	2018年12月26日 2019年1月25日	自 至	2019年1月26日 2019年2月25日	自 至	2019年2月26日 2019年3月25日	自 至	2019年3月26日 2019年4月25日
当期分配金		100		100		50		50		50		50
（対基準価額比率）		2.462		2.749		1.363		1.322		1.356		1.347
当期の収益		84		85		26		42		43		41
当期の収益以外		16		14		23		7		6		8
翌期繰越分配対象額		1,186		1,229		1,324		1,361		1,396		1,432

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<本ファンド>

今後も当初の運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入れ比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

F R B（米連邦準備制度理事会）がハト派的な金融政策に転換し、マクロ経済が堅調に推移する中、株式市場は過去数ヶ月で過度に下方修正され過ぎた収益見通しについて、その妥当な水準を見出そうとしています。2019年1 - 3月期の企業業績は、同時期のGDP（国内総生産）成長率が3.2%に達する中、通年の増益率が1桁台半ばとなる可能性を示唆しています。

S & P 500種株価指数は過去最高値水準まで戻っていますが、株価収益率（P E R）が約17倍という株価バリュエーションの水準は過去平均をやや上回っているものの、概ね妥当な水準であると考えています。当然ながら、市場ボラティリティが低い水準に留まっていることや、株価が米中通商協議など政治動向の不確実性に対して脆弱であることには注意が必要です。

これまで通りではありますが、私たちの投資基準に合致した投資対象の中から最も魅力的な銘柄を着実に選別するために、企業ファンダメンタルズをボトムアップで個別に分析・評価することに注力し続ける方針です。

過去数年の好配当株式は、市場全体の上昇に十分に追随出来ず、景気敏感度が低い一方で短期的には金利感応度も高いために、過度に割安に放置されてきたと考えています。良好なマクロ経済を背景に、今後は好配当銘柄、特に相対的に配当利回りが高い銘柄はリスク対比で良好なリターンを獲得出来るものと期待しています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細（2018年10月26日～2019年4月25日）

項目	第37期～第42期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	21	0.557	(a) 信託報酬 = [当作成期間中の平均基準価額] × 信託報酬率 当作成期間中の平均基準価額は3,803円です。
(投信会社)	(10)	(0.272)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(10)	(0.272)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.089	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期間中のその他費用]}{[当作成期間中の平均受益権口数]}$
(監査費用)	(1)	(0.015)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.074)	目論見書等の法定書類の作成・印刷・届出および交付に係る費用ならびにファンドの計理業務およびこれらに付随する業務に係る費用
合計	24	0.646	

(注1) 当作成期間中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）」を当作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

■ 売買及び取引の状況（2018年10月26日から2019年4月25日まで）

投資信託証券、投資証券

銘柄	名	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国 債	TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□	千円	□	千円
		150,150	441,512	265,204	770,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況等（2018年10月26日から2019年4月25日まで）

(1) 利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の支払いはありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年10月26日から2019年4月25日まで)
該当事項はございません。

■委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取引状況 (2018年10月26日から2019年4月25日まで)
該当事項はございません。

■組入資産の明細 (2019年4月25日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前 作 成 期 末	当 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
(ケイマン)	□	□	千円	%
TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	804,656	689,602	1,902,613	98.0
合 計	804,656	689,602	1,902,613	98.0

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

(2) 親投資信託残高

銘 柄	前 作 成 期 末	当 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
あおぞら・マネー・マザーファンド	99	99	99

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は100,292千口です。

■投資信託財産の構成

2019年4月25日現在

項 目	当 作 成 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
投 資 信 託 受 益 証 券	1,902,613 96.2
あおぞら・マネー・マザーファンド	99 0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	75,978 3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	1,978,690 100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第37期末 2018年11月26日	第38期末 2018年12月25日	第39期末 2019年1月25日	第40期末 2019年2月25日	第41期末 2019年3月25日	第42期末 2019年4月25日
(A) 資産	2,686,032,764円	2,388,050,677円	2,401,211,094円	2,202,464,114円	2,086,122,762円	1,978,690,124円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	117,305,203	97,076,768	71,712,696	82,290,095	108,253,825	75,977,043
投資信託受益証券(評価額)	2,568,627,820	2,290,874,178	2,329,398,667	2,120,074,298	1,977,769,226	1,902,613,380
あおぞら・マネー・マザーファンド(評価額)	99,741	99,731	99,731	99,721	99,711	99,701
(B) 負債	85,281,295	79,035,952	42,199,245	40,026,541	70,776,631	38,074,964
未払収益分配金	65,663,829	65,257,160	32,590,396	28,977,800	27,710,507	26,498,143
未払解約金	16,571,437	11,124,334	6,986,454	8,558,629	40,933,452	9,305,916
未払信託報酬	2,656,425	2,304,421	2,258,337	2,136,370	1,820,130	1,931,202
未払利息	320	265	194	224	296	208
その他未払費用	389,284	349,772	363,864	353,518	312,246	339,495
(C) 純資産総額(A-B)	2,600,751,469	2,309,014,725	2,359,011,849	2,162,437,573	2,015,346,131	1,940,615,160
元 本	6,566,382,992	6,525,716,067	6,518,079,223	5,795,560,191	5,542,101,476	5,299,628,679
次期繰越損益金	△3,965,631,523	△4,216,701,342	△4,159,067,374	△3,633,122,618	△3,526,755,345	△3,359,013,519
(D) 受益権総口数	6,566,382,992口	6,525,716,067口	6,518,079,223口	5,795,560,191口	5,542,101,476口	5,299,628,679口
1口当たり基準価額(C/D)	3,961円	3,538円	3,619円	3,731円	3,636円	3,662円

(注1) 第37期首元本額は6,623,134,688円、第37～42期中追加設定元本額は392,316,832円、第37～42期中一部解約元本額は1,715,822,841円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第37期0.3961円、第38期0.3538円、第39期0.3619円、第40期0.3731円、第41期0.3636円、第42期0.3662円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第37期3,965,631,523円、第38期4,216,701,342円、第39期4,159,067,374円、第40期3,633,122,618円、第41期3,526,755,345円、第42期3,359,013,519円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了しておりません。

■損益の状況

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	自2018年10月26日 至2018年11月26日	自2018年11月27日 至2018年12月25日	自2018年12月26日 至2019年1月25日	自2019年1月26日 至2019年2月25日	自2019年2月26日 至2019年3月25日	自2019年3月26日 至2019年4月25日
(A) 配 当 等 収 益	95,816,077円	96,012,644円	97,017,256円	51,462,558円	49,573,246円	47,788,684円
受 取 配 当 金	95,821,195	96,016,905	97,020,621	51,467,729	49,576,751	47,792,780
受 取 利 息	-	-	-	-	-	25
支 払 利 息	△ 5,118	△ 4,261	△ 3,365	△ 5,171	△ 3,505	△ 4,121
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 46,497,180	△ 303,744,368	△ 9,728,337	44,924,733	△ 72,246,576	△ 5,663,334
売 買 益	304,725	812,866	32,135	48,902,298	576,728	1,880,160
買 損	△ 46,801,905	△ 304,557,234	△ 9,760,472	△ 3,977,565	△ 72,823,304	△ 7,543,494
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,045,709	△ 2,654,193	△ 2,622,201	△ 2,489,888	△ 2,132,376	△ 2,270,697
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	46,273,188	△ 210,385,917	84,666,718	93,897,403	△ 24,805,706	39,854,653
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,221,817,052	△ 2,190,021,783	△ 2,407,280,895	△ 2,069,259,333	△ 1,903,737,618	△ 1,856,058,578
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,724,423,830	△ 1,751,036,482	△ 1,803,862,801	△ 1,628,782,888	△ 1,570,501,514	△ 1,516,311,451
(配 当 等 相 当 額)	(10,507,419)	(9,449,934)	(15,382,854)	(4,138,260)	(3,548,418)	(4,473,962)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,734,931,249)	(△ 1,760,486,416)	(△ 1,819,245,655)	(△ 1,632,921,148)	(△ 1,574,049,932)	(△ 1,520,785,413)
(G) 計 (D+E+F)	△ 3,899,967,694	△ 4,151,444,182	△ 4,126,476,978	△ 3,604,144,818	△ 3,499,044,838	△ 3,332,515,376
(H) 収 益 分 配 金	△ 65,663,829	△ 65,257,160	△ 32,590,396	△ 28,977,800	△ 27,710,507	△ 26,498,143
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 3,965,631,523	△ 4,216,701,342	△ 4,159,067,374	△ 3,633,122,618	△ 3,526,755,345	△ 3,359,013,519
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,734,931,249	△ 1,760,486,416	△ 1,819,245,655	△ 1,632,921,148	△ 1,574,049,932	△ 1,520,785,413
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,734,931,249)	(△ 1,760,486,416)	(△ 1,819,245,655)	(△ 1,632,921,148)	(△ 1,574,049,932)	(△ 1,520,785,413)
分 配 準 備 積 立 金	778,974,286	802,320,325	863,523,575	788,964,760	774,194,079	759,370,058
繰 越 損 益 金	△ 3,009,674,560	△ 3,258,535,251	△ 3,203,345,294	△ 2,789,166,230	△ 2,726,899,492	△ 2,597,598,164

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 第37期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (92,770,361円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (10,507,419円) および分配準備積立金 (741,360,335円) より分配対象収益は844,638,115円 (10,000口当たり1,286円) であり、うち65,663,829円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注5) 第38期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (93,358,445円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (9,449,934円) および分配準備積立金 (764,769,106円) より分配対象収益は867,577,485円 (10,000口当たり1,329円) であり、うち65,257,160円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注6) 第39期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (94,395,049円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (15,382,854円) および分配準備積立金 (786,336,068円) より分配対象収益は896,113,971円 (10,000口当たり1,374円) であり、うち32,590,396円 (10,000口当たり50円) を分配金額としております。

(注7) 第40期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (50,133,201円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (4,138,260円) および分配準備積立金 (763,671,099円) より分配対象収益は817,942,560円 (10,000口当たり1,411円) であり、うち28,977,800円 (10,000口当たり50円) を分配金額としております。

(注8) 第41期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (47,440,865円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (3,548,418円) および分配準備積立金 (750,915,303円) より分配対象収益は801,904,586円 (10,000口当たり1,446円) であり、うち27,710,507円 (10,000口当たり50円) を分配金額としております。

(注9) 第42期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (45,517,980円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (4,473,962円) および分配準備積立金 (735,876,259円) より分配対象収益は785,868,201円 (10,000口当たり1,482円) であり、うち26,498,143円 (10,000口当たり50円) を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
1万口当たり分配金（税込み）	100円	100円	50円	50円	50円	50円

（注1）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

（注2）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注3）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

お知らせ

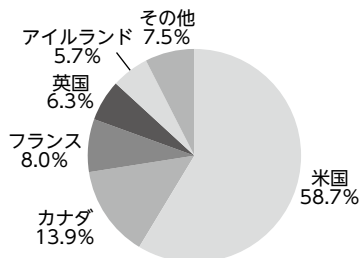
本ファンドが投資対象としている「ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て）TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアムクラス・シェアクラス」は、よりリスク分散効果を高めるため、組入銘柄数を20～30銘柄程度から30～50銘柄程度に変更しました。（変更日：2019年1月26日）

■指定投資信託証券の運用状況

(注1) 指定投資信託証券の運用状況データは2019年3月29日現在のものです。本データは、TCWアセット・マネジメント・カンパニーからのデータを基に委託会社が作成したものです。

(注2) 各項目の比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

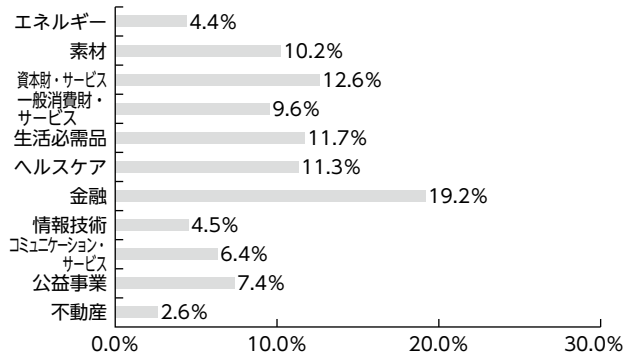
○国別構成比



(注1) 国は当該銘柄の本社所在国を示しています。

(注2) 保有株式の時価総額に対する割合です。

○業種別構成比



(注) 保有株式の時価総額に対する割合です。

通貨ポジション 米ドル 100.0%

○ポートフォリオ特性値

株式配当利回り 2.9%

	株式オプション部分	通貨オプション部分
カバー率	65.7%	95.3%
オプション・プレミアム (年率)	7.9%	7.7%
平均行使価格	101.4%	100.2%
平均行使期間	19.4日	30.0日

(注1) 配当利回りは組入れ銘柄 (株式等) の加重平均配当利回り (実績配当ベース、税引前) です。

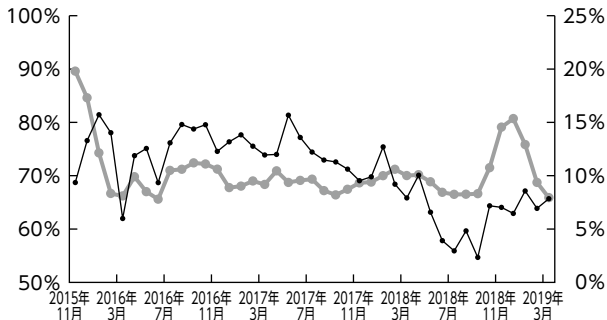
(注2) カバー率とは、保有資産に対するコール・オプションのポジションの割合です。

(注3) オプション・プレミアム (年率) は、カバードコール戦略におけるプレミアム収入を年率換算の上、当期末純資産残高で除して算出しています。

(注4) 平均行使価格とは、コールオプションの平均行使価格をオプション取引の対象となる原資産 (株式・通貨等の価格) の平均時価に対する比率で示したものです。

株式カバードコール戦略

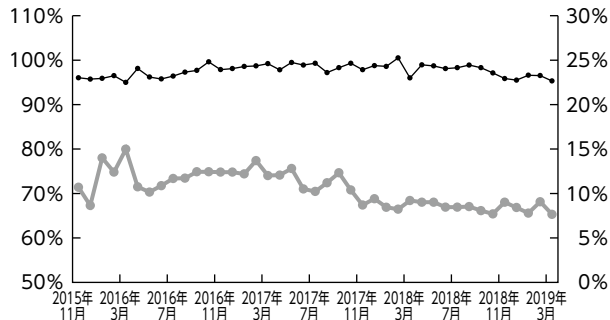
カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

通貨カバードコール戦略

カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

<指定投資信託証券の概要>

ファンド名	TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス
ファンド形態	ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て）
投資目的	インカムゲインの確保、オプション・プレミアムの獲得および値上がり益の最大化を目指します。
主な投資対象	<p>①日本を含む世界各国の取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）に投資を行い、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、インカムゲインの確保に加え、株式カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>②原則として、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。なお、資産規模等により上記のような運用が困難な場合は、上場投資信託（ETF）を通じて株式カバーコール戦略を行うことがあります。</p> <p>③通貨カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>④上記のカバーコール戦略で獲得したオプション・プレミアムの一部を用いて、株価および投資対象通貨の対円での下落時における損失の一部軽減を目的として、株式および株価指数の上場プット・オプションおよび投資対象通貨のプット・オプションを購入する場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券の空売りは行いません。</p> <p>②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。</p> <p>④流動性に欠ける資産への投資は行いません。</p>
投資顧問会社	TCWアセット・マネジメント・カンパニー
決算日	毎年3月31日

■中間損益計算書

(2018年4月1日から2018年9月30日まで)

TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス

	(米ドル)
収益	
受取配当金	367,137
その他収益	356
費用	
運用報酬	(107,616)
取引費用	(46,261)
管理報酬	(58,159)
弁護士費用	(16,044)
保管費用	(12,533)
受託費用	(8,924)
ファンド設立費用	(4,344)
その他費用	(2,280)
運営費用合計	<u>(256,161)</u>
純運用収益	111,332
実現損益および未実現損益	
純実現損益	
有価証券取引	(556,238)
オプション取引	1,347,038
外国為替予約取引	(1,431,971)
外国為替取引	13,680
純未実現損益 (減価償却)	
有価証券取引	1,578,068
外国為替取引	123
オプション取引	(554,463)
純実現損益および純未実現損益	396,237
税引前純損益	507,569
税金	(93,441)
税引後純損益	<u>414,128</u>
期初純資産合計	31,307,116
税引後純収益	414,128
支払分配金	(7,027,498)
設定額	7,027,498
解約額	<u>(5,509,732)</u>
期中純資産増減額	<u>(5,509,732)</u>
期末純資産合計	<u>26,211,512</u>

(注1) () 内の金額はマイナスの金額です。

(注2) 上記内容は、TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラスの Semi-Annual Reportから抜粋し、委託会社が翻訳したものです。

■保有有価証券明細（2018年9月30日現在） 株式

銘柄名称	株数	評価額（米ドル）	構成比率（%）	国名
MEDTRONIC PLC	19,365	1,904,935	7.27	Ireland
LOWES COS INC	13,920	1,598,294	6.10	United States
TOTAL SA SPONSORED ADR	21,600	1,390,824	5.31	France
MICROSOFT CORP	11,200	1,280,944	4.89	United States
LAZARD LTD	24,000	1,155,120	4.41	United States
AIR PRODS & CHEMS INC	6,825	1,140,116	4.35	United States
CINTAS CORP	5,650	1,117,627	4.26	United States
GLAXOSMITHKLINE PLC SPONSORED ADR	23,115	928,530	3.54	United Kingdom
VWV GRAINGER INC	2,600	929,266	3.55	United States
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	17,700	889,779	3.39	United States
JPMORGAN CHASE & CO	7,500	846,300	3.23	United States
VALERO ENERGY CORP	7,335	834,356	3.18	United States
PENTAIR PLC	18,970	822,350	3.14	United Kingdom
NOVARTIS AG SPON ADR	9,500	818,520	3.12	Switzerland
ABBVIE INC	8,600	813,388	3.10	United States
BANK OF MONTREAL	9,800	808,794	3.09	Canada
NEXTERA ENERGY INC	4,700	787,720	3.01	United States
SYSCO CORP	10,600	776,450	2.96	United States
DR HORTON INC	18,300	771,894	2.94	United States
AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	4,900	738,234	2.82	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO	1,600	728,336	2.78	United States
ROYAL BANK OF CANADA	8,905	714,092	2.72	Canada
AT&T INC	20,900	701,822	2.68	United States
VF CORP	7,500	700,875	2.67	United States
VERIZON COMMUNICATIONS INC	11,800	630,002	2.40	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	4,500	592,875	2.26	United States
T ROWE PRICE GROUP INC	5,400	589,572	2.25	United States
ILLINOIS TOOL WKS INC	3,800	536,256	2.05	United States
ECOLAB INC	1,700	266,526	1.02	United States
株式合計		25,813,796	98.48	

株式オプション取引

銘柄名称	数量	評価額 (米ドル)	構成比率 (%)	国名
MEDTRONIC PLC	12,600	(24,192)	(0.09)	Ireland
LOWES COS INC	8,400	(3,822)	(0.01)	United States
TOTAL SA SPONSORED ADR	13,000	(32,825)	(0.13)	France
MICROSOFT CORP	6,700	(11,491)	(0.04)	United States
LAZARD LTD	12,000	(3,000)	(0.01)	United States
AIR PRODS & CHEMS INC	4,000	(900)	(0.00)	United States
CINTAS CORP	2,800	(350)	(0.00)	United States
GLAXOSMITHKLINE PLC SPONSORED ADR	11,600	(7,540)	(0.03)	United Kingdom
WW GRAINGER INC	1,300	(20,410)	(0.08)	United States
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	8,900	(7,832)	(0.03)	United States
JPMORGAN CHASE & CO	4,500	(945)	(0.00)	United States
VALERO ENERGY CORP	3,700	(5,828)	(0.02)	United States
PENTAIR PLC	9,500	(6,413)	(0.02)	United Kingdom
NOVARTIS AG SPON ADR	6,000	(5,100)	(0.02)	Switzerland
ABBVIE INC	4,300	(5,913)	(0.02)	United States
BANK OF MONTREAL	7,400	(1,295)	(0.00)	Canada
NEXTERA ENERGY INC	2,400	(3,240)	(0.01)	United States
SYSCO CORP	5,300	(2,915)	(0.01)	United States
DR HORTON INC	9,200	(6,210)	(0.02)	United States
AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	3,400	(9,010)	(0.03)	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO	1,100	(330)	(0.00)	United States
ROYAL BANK OF CANADA	6,700	(6,868)	(0.03)	Canada
AT&T INC	14,000	(2,730)	(0.01)	United States
VF CORP	3,800	(10,165)	(0.04)	United States
VERIZON COMMUNICATIONS INC	5,900	(767)	(0.00)	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	3,000	(2,025)	(0.01)	United States
T ROWE PRICE GROUP INC	2,700	(1,620)	(0.01)	United States
ILLINOIS TOOL WKS INC	2,500	(438)	(0.00)	United States
ECOLAB INC	900	(630)	(0.00)	United States
株価オプション取引合計		(184,804)	(0.71)	

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

通貨オプション取引

銘柄名称	数量	評価損益 (米ドル)	構成比率 (%)
JPY Put USD Call @ 106.00 OTC Opt	26,200,000	(639,280)	(2.44)
通貨オプション取引合計		(639,280)	(2.44)

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

あおぞら・マネー・マザーファンド

第5期

決算日 2019年3月15日

(計算期間：2018年3月16日～2019年3月15日)

「あおぞら・マネー・マザーファンド」は、2019年3月15日に第5期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、本マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

ファンド名	あおぞら・マネー・マザーファンド
ファンド形態	親投資信託
投資目的	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ②投資信託証券への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資は行いません。
委託会社	あおぞら投信株式会社
決算日	毎年3月15日

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
(設 定 日) 2014年10月31日	円 10,000	% -		% -	百万円 100
第1期 (2015年3月16日)	10,000	0.0		-	100
第2期 (2016年3月15日)	10,001	0.0		-	100
第3期 (2017年3月15日)	9,992	△0.1		-	100
第4期 (2018年3月15日)	9,982	△0.1		-	100
第5期 (2019年3月15日)	9,972	△0.1		-	100

(注) 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

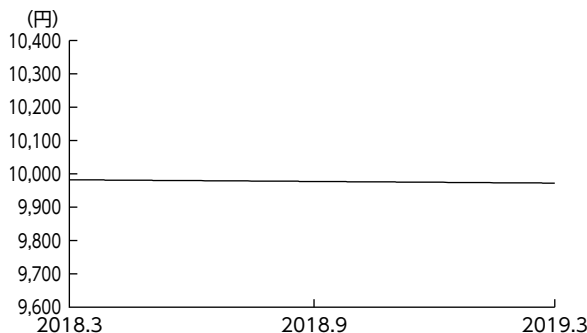
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比	券 率
(期 首) 2018年3月15日	円 9,982	% -		% -
3月末	9,982	0.0		-
4月末	9,981	△0.0		-
5月末	9,980	△0.0		-
6月末	9,979	△0.0		-
7月末	9,978	△0.0		-
8月末	9,978	△0.0		-
9月末	9,977	△0.1		-
10月末	9,976	△0.1		-
11月末	9,975	△0.1		-
12月末	9,974	△0.1		-
2019年1月末	9,973	△0.1		-
2月末	9,973	△0.1		-
(期 末) 2019年3月15日	9,972	△0.1		-

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過 (2018年3月16日～2019年3月15日)

基準価額の推移 (2018年3月16日～2019年3月15日)



基準価額の主な変動要因

本マザーファンドの基準価額は、当期末において9,972円になりました。期中を通じて日銀のマイナス金利政策が継続し、短期金融市場での利回りがマイナスで推移したことから、基準価額が下落しました。

投資環境

短期金融市場においては、日銀がマイナス金利政策を継続する中、無担保コール翌日物がマイナス圏で推移したほか、国庫短期証券（3カ月物）の利回りが-0.30%前後から-0.10%前後で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債（2年）が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2018年3月16日から2019年3月15日まで)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 0	% 0.001	(a) その他費用 = $\frac{\text{【期中のその他費用】}}{\text{【期中の平均受益権口数】}}$ 期中の平均基準価額は9,977円です。 金銭信託にかかる手数料
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	0	0.001	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年3月16日から2019年3月15日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期における売買委託手数料の支払いはありません。

■ 組入資産の明細 (2019年3月15日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成

2019年3月15日現在

項 目	当 期		末	
	評 価	額	比	率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		千円		%
		100,014		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額		100,014		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月15日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	100,014,762円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	100,014,762
(B) 負 債	690
未 払 解 約 金	416
未 払 利 息	274
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	100,014,072
元 本	100,292,514
次 期 繰 越 損 益 金	△ 278,442
(D) 受 益 権 総 口 数	100,292,514口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	9,972円

(注1) 第5期首元本額は100,393,368円、期中追加設定元本額は0.0円、期中一部解約元本額は100,854円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9972円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は278,442円です。

(注4) 期末における元本の内訳

あおぞら・マネーファンド (適格機関投資家専用)	99,992,523円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	100,000円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	100,000円
あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型)	99,991円

※本マザーファンドは監査対象ではありません。

■損益の状況

自2018年3月16日 至2019年3月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 98,932円
支 払 利 息	△ 98,932
(B) 信 託 報 酬 等	△ 1,184
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△100,116
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△178,580
(E) 解 約 差 損 益 金	254
(F) 計 (C+D+E)	△278,442
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△278,442

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。